

# オオブネ 大船に乗った つもりの人生を。

「大船に乗る」  
オオブネに乗る。どっしりとした  
基盤があるので、安心できる状態  
になること。例「……大船に乗った  
つもりで任せなす」



## 開催概要

国土交通省事業「造船業を目指す若者を増やすための  
産学ネットワーク構築業務」

対 象 ▶ 学生・生徒(高校生以上)

開催地域 ▶ 長崎県長崎市

開催時期 ▶ 2015年12月(開催決定)  
15・16日 — 設計・開発技術者  
25・26日 — 製造技術者(技能者)  
2016年 2月(開催調整中)

受 託 者 ▶ 日総工産株式会社

※受け入れ企業によって、インターンの定員が異なります。  
※応募者が定員を上回った場合、インターンシップ受け入れの選考  
をおこなう場合があります。  
※開催概要に一部変更が発生する場合がございます。  
※2月の実施については確定次第ホームページにて告知します。



詳しくはこちらから  
特設サイトをご覧ください

URL [www.nisso.co.jp/zousen\\_saiyo/](http://www.nisso.co.jp/zousen_saiyo/)

その他、お問合せは下記まで

✉ [info@zousen-intern.com](mailto:info@zousen-intern.com) ☎ 045-476-4551 (受付時間/平日9:00~17:00)

**NISSO 日総工産株式会社** [造船インターン係]

一般社団法人日本生産技能労務協会会員 / 一般社団法人日本経済団体連合会会員

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1丁目4番1号 日総工業新横浜ビル

# インターンシップで 学ぶ。 長崎の造船業で 学ぶ。



初めてのことは、経験してみなければわからない。

仕事は、体験してみなければわからない。

だから、いまインターンシップで、

実際の造船業に触れてみよう!

# 長崎の造船業なら、きっと夢がかなうはず。

たくさんの仕事世の中にはある。売る仕事。流通させる仕事。買う仕事。付加価値をつける仕事。どれもが価値ある仕事だろうけれど、ほんとうに生きがいがある仕事といえば、ものを造る仕事じゃないだろうか。なかでも、「船を造る」は別格だ。仕事のスケールも大きく、造った船は名前をつけられて世界の海に進水し、船齢を重ねていく。ときには、造った人間の年齢さえ超えて世界の海を渡り続ける。ほかのどんな職業で、こんな誇らしい経験ができるだろうか。

それが、**船を造る**という仕事。

長崎の造船業は日本でも屈指の規模と歴史を誇る。さかのぼれば、江戸時代に日本初の艦船修理工場「長崎鎔鉄所」ができたことがきっかけで、造船業が栄えてきた。戦時中は、「大和」と並ぶ超ド級戦艦「武蔵」を建造したことで有名だ。いまでは長崎県の基幹産業で、旅客船から貨物船・フェリー・漁船に至るまで、あらゆる船舶の建造をおこなっている。船舶の新船建造だけでなく、溶接から艤装・修理・メンテナンスまで一貫しておこなう工場と設備が完備されているのだ。

ジヤイアント・カンチレバークレーン  
（長崎造船所）

## 日本の造船史

### 【古代国家時代】

遣隋使・遣唐使を送るための造船が九州地方で盛んにおこなわれた。一回の派遣で数十人から百数十人を乗せたため、設計の詳細な記録は残っていないが、かなり大型の船を造っていたと想像されている。

### 【平安時代から江戸時代】

和船の技術が発達し、日本中で船を使った海上交通がおこなわれた。貿易のための北前船や河川を行き来する高瀬舟が有名。また軍用船として安宅船なども知られている。

### 【明治時代】

幕末に幕府が所有していた軍艦・威臨丸が有名であるが、これはオランダから購入した船。しかし、これ以降、日本は自国生産を開始し、数々の商船・軍艦を製造。日露戦争の日本海海戦では、当時世界最強といわれたバルチック艦隊を打ち破る造船力を誇った。

### 【現代】

戦後の高度成長期は日本の造船業の規模・技術とも世界一といわれ、数多くの船舶が日本から進水した。オイルショック以降は伸び悩み、韓国や中国に追いつかれている状況となっていたが、近年、最先端の技術で世界から信頼を勝ち得ている。

## インターン受け入れ企業と主な建造船舶

### ●株式会社井筒造船所

タンカー/漁船/フェリー・客船/作業船/官庁船/浮き桟橋

### ●長崎造船株式会社

官庁船/フェリー・客船/作業船/漁船

### ●株式会社 渡辺造船所

漁船/LPG運搬船/貨物船/セメント運搬船/特殊船  
ブッシャー・パージ/曳船・消防艇/ローロー船・フェリー

## カリキュラム

1日目	
午前	・オリエンテーション ・造船業のあらまし「ふねづくりゼミ」 ・会社紹介
昼食・インターン受け入れ企業へ移動	
午後	【会社見学・研修】～会社を知る～ ①安全衛生の説明 ②工場見学／施設見学 ③中堅・幹部社員との懇談 ④質疑応答
2日目	
午前	【ひとづくりドック】 ①ふねづくりの仕事を徹底解剖 ②ふねづくりとキャリアイメージ ③ふねづくりで自分づくり (キャリアシミュレーション)
昼食・インターン受け入れ企業へ移動	
午後	【作業見学・研修】～仕事を知る～ ①現場設備・作業手順の説明 ②作業場／作業見学 ③作業シミュレーション ④先輩若手社員との懇談 ⑤質疑応答 総括

※カリキュラムの内容に一部変更が発生する場合がございます。